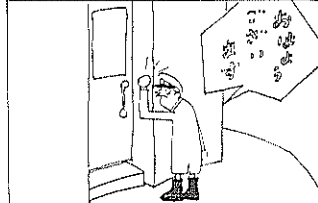
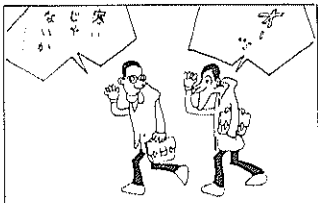
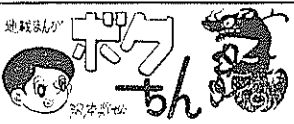


お茶の間

「長幼序あり」

過日、用務の都合で昼飯を市役所でする機会を得た。食堂といっても名ばかりで、喫茶店の軒先きといった感じ。丁度汽車からラットフォームに飛び降り時間を気にしながら、うんやそはをかきこむあの恰好そのものである。

先に坐わり、みんなが、もくもくとして箸を動かし、食を楽しむのではなく、仕方なく食べているといった姿である。一寸はなれて隅の方には、助役が立ったまま食事をしている。



無料 人権相談所

毎月20日・中町公民館

市金庫は指定金融機関に
四月一日から、金庫制度より預金制度に改正されます。そこで現在の市金庫の名称は、「指定金融機関」となります。

▽リレー随想は都合によって本号は休載します。次号をご期待下さい。
▽前号から、紙型をがらっと変え週刊誌タイプをとりました。保存するのに便利かと思えます。お気付きの点、ご意見をお寄せ下さい。

句集 南国

冬海の紺青胸に波光る
木枯よ吹くな此れられる時に
日向ほこ替子は小さき意志通す
肩かけをとりつ、厨の待つ暗さ
荷高し枯草小径重く引く
母恋しじ草粥のじ草に
煤払梅なく唇かけかへる
百姓に買う品のなき年の市

岡崎 美枝
高村 愛
岡田 寿子
公文 政子
楠瀬 八重
武内 秀子
小松 ふみ
日々孤独胸のうつろに障子張る
折鶴の生れ色ます置炬燵
スキップの替子帰る夕栂野
この一日年もつまりて蕎麦明き
夫よりの屠蘇呑み両手に頬はさむ
瘦田に鞭初め力いっばい
お降りや晴着かたへにすわりわり
数の子の数限りなき雨音かな
初髪のを鏡の淵に見る
元日もう児にともす未明の灯

川村 比路
福井 澄子
岩原 貞美
岩田 培彦
岡田 昌子
楠瀬 多津
楠瀬 万栄
武内 学童
岩原 貞恒
西岡双鳥子

(茶の間クイズ) 正解なし!

一字違い十四通
前号に募った茶の間クイズの応募数は、二百二十四通でした。正解者はなく、一字違いが十四通で、最大の難関はタテ⑩のカギ「コウド」で、大半が「コウチ」
と解かれわずか十一通でした。タテ⑩のカギ「カジ」は、「カゼ

「が三分の二以上をしめ、ヨコ⑥のカギ「ナン」は半数で、他は「ナリ、ナガ」が多かった。賞金は等分し、一通三百五十円を贈呈します。
当選者
田中佐津壽(岡豊町中島)、川添多津(岡常通寺島)、北岡静(田村)、門田子榮(植田) 二八三通、沢村陽一(久礼田) 二八

	①ナ	②カ	③カ	ワ	
		ワ		⑤イ	
④ハ		⑦ユ	ド	ウ	フク
⑥ナ	ン	⑧イ		⑩コ	
③サ	イ	⑨タ	イ		⑬ホ
⑩イ		⑫ト	⑪ド		
			⑭メ		

原稿募集

短歌、俳句、詩、コント、あなたのご意見など、お寄せ下さい。投稿は六百字以内。